



太陽光発電システム



黒沢工務店の家づくり



再生可能エネルギー

私たちにも出来ること

太陽光発電は「エコ」 非常時にもGood!

CO2を出さないから「エコ」

石油や石炭などの化石燃料を使わず、太陽の光を電力に変えるので、CO2を一切出しません。

非常時の電源にも!

停電になった場合でも、ソーラーパネルが発電可能な日中の時間帯なら、「自立運転」に切り替えるだけで、パワーコンディショナ1台につきAC100Vで最大1,500Wまで電気製品が使えます^{※1}。

[使用可能な機器の例] 最大1,500Wまでの電気製品を使用できます。

- ラジオ (14W)
- ノートパソコン (65W)
- テレビ (475W)
- 携帯電話充電 (10W)
- 電気ポット^{※2} (900W)

発電量が1,500W以下の場合、使用する電気製品の消費電力が1,500Wを超えないようご注意ください。

※1 自立運転の電力は、生命維持装置や救命装置、医療機器、及びこれに準ずる機器には絶対に使用しないでください。自立運転をご利用になる際は、必ず付属の取扱説明書をご確認ください。タコ足配線の使用はおやめください。ノートパソコンは内蔵バッテリーを装着してご使用ください。くもりや朝夕など発電量が少ない場合は、使用する電気製品の消費電力によって運転できない場合があります。また、天候変動によって日射量が低下した際は、使用できなくなる場合があります。モーターで動作する機器や運転開始時に大きな電流が流れるものには使用できません。自立運転に切り替えている場合は、停電が解消しても自動的に連系運転には戻りません。自立運転切り替え方法については、付属の取扱説明書をご確認ください。
※2 上記の消費電力値は目安です。ご使用の際は、各機器の取扱説明書等に記載されている消費電力をご確認ください。

高温・影に強いCIS太陽電池。

より多くの「実発電量」が期待できます。

様々な気象条件下で安定した発電性能を発揮する「CIS太陽電池」は、全国各地で標準発電量を上回る実績を残しています。 ※実発電量とは屋根の上で実際に発電する量の事。

太陽電池モジュールの一部に影ができると、結晶シリコン系の場合、モジュール全体の発電能力が大きく低下。しかし、ソーラーフロンティアのCIS太陽電池なら安定した発電能力を発揮できます。



6kW~8kWが標準装備なんて嬉しい!!

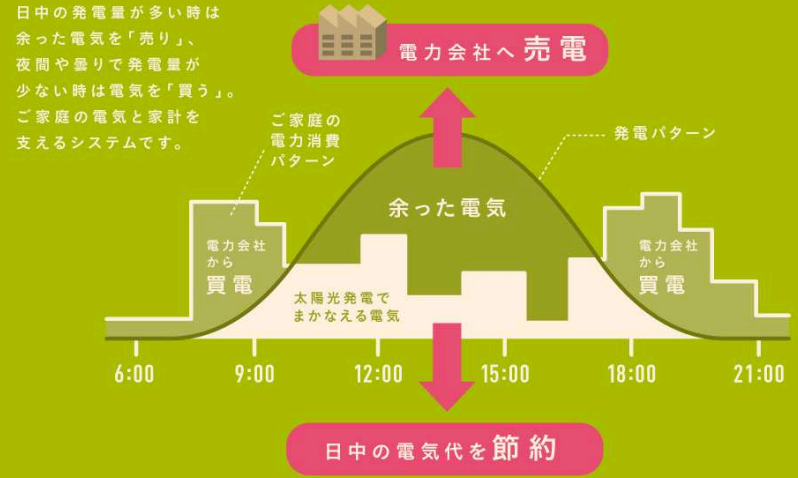
「Made in Japan」の安心品質

プラス充実のシステム機器保証

ソーラーフロンティアのモジュールは全て宮崎県の工場で一貫生産。その、品質と耐久性は海外でも高い評価を受けています。ソーラーフロンティアはモジュール出力保証に加え、機器保証をご用意しています。長期にわたって安心してご利用いただけます。

日中の電気をまかない、余った分は電力会社へ「売る」ことができます。

太陽が出ている日中に発電した電気は、ご家庭で使う電気の一部をまかなえるから、電気代の節約に。さらに、余った分は電力会社へ売電でき、家計のプラスに。



太陽光発電システム運転開始から10年間は、国が定めた価格で余った電気を売ることができます。

(平成28年度の買取価格)

発電容量	10kW未満	10kW以上
電力会社の買い取り価格	※1 33円/kWh ※2 31円/kWh (内税) ※地域により異なります	24円/kWh (外税)
買い取り保証期間	10年間	20年間